

2015/03/03

次世代 NMR シンポジウム ～高温超伝導が拓く新世界～

主催：理化学研究所、産業技術総合研究所

後援（予定）：経済産業省、文部科学省、

新エネルギー・産業技術総合開発機構、日本核磁気共鳴学会、
低温工学・超電導学会、高分子学会

日時：平成 27 年 4 月 3 日（金） 13:00 ～17:30

会場：新エネルギー・産業技術総合開発機構 霞ヶ関分室 会議室
（東京都千代田区霞が関 1-4-2 大同生命 霞が関ビル 12 階）

参加費：無料

概要：我々は今、高温超電導を用いることで 1GHz (23.5T) から 1.5GHz (35.3T) の超高磁場 NMR が実現できる夢のような時代の入り口に立っています。幸いなことに我が国は、この分野で世界のトップを走っており、夢の実現に最も近い位置にいます。本シンポジウムでは、我が国が世界に先駆けて 1.3GHz (30.6T) の NMR を実現させることを目指して、現状の技術的到達度を確認し、完成後に期待される利用成果や波及効果について俯瞰します。

◆お申し込み等：下記ホームページより事前登録をお願い致します。

<http://clst.riken.jp/sympo/next-nmr2015/>

定員：70 名（先着順）

◆交通

- ・東京メトロ銀座線「虎ノ門」駅 9 番出口 徒歩 1 分
- ・東京メトロ千代田線・日比谷線「霞が関」C2 出口徒歩 2 分
- ・JR 新橋駅 徒歩 15 分



QR CODE

お問い合わせ：理化学研究所

ライフサイエンス技術基盤研究推進室

〒230-0045 神奈川県横浜市鶴見区末広町 1-7-22

TEL: 045-503-7091 E-mail: clst_info@riken.jp

◆プログラム

13:00～13:25 開会の辞

第1部 『超高磁場 NMR 実現に向けた見通し』 13:25～15:30

13:25～13:45 「計画概要」

前田秀明 理化学研究所 NMR 施設 NMR 施設長

13:45～14:05 「超高磁場 NMR 磁石技術」

柳澤吉紀 理化学研究所 NMR 施設 基礎科学特別研究員

14:05～14:25 「強磁場 NMR 開発の歴史と今後の展望」

清水 禎 物質・材料研究機構 強磁場ステーション長

14:25～14:45 「NMR マーケットの展望と NMR メーカーとしての取組み」

穴井 孝弘 (株) JEOL RESONANCE 代表取締役社長

14:45～15:20 「高温超電導線材メーカーからの期待」

福島 徹 古河電気工業(株) 超電導応用開発部 部長

林 和彦 住友電気工業(株) 超電導製品開発部 部長

飯島 康裕 (株) フジクラ 超電導事業推進室 副室長

15:20～15:30 「次世代 NMR 開発への期待」

佐藤 謙一 低温工学・超電導学会 会長、住友電気工業(株) フェロー
科学技術振興機構 戦略的イノベーション創出推進プログラム
プログラムオフィサー

15:30～15:50 休憩

第2部 『超高磁場 NMR への期待と波及効果』 15:50～17:20

15:50～16:00 「超高磁場 NMR で広がる生命科学・材料科学の研究」

内藤 晶 日本核磁気共鳴学会 会長、横浜国立大学大学院 工学研究院 教授

16:00～16:20 「高磁場固体 NMR を用いた白色 LED 用材料の構造解析」

新井 彩子 (株) MCHC R&D シナジーセンター 分析物性研究室

16:20～16:40 「無機酸化物材料の固体 NMR : 超高磁場化がもたらすメリット」

金橋 康二 新日鐵住金(株) 技術開発本部 先端技術研究所
解析科学研究部 主幹研究員

16:40～17:00 「固体 NMR を用いた医薬品分析 ～超高磁場 NMR への期待～」

丸吉 京介 第一三共(株) 製薬技術本部 分析評価研究所 副主任研究員

17:00～17:20 「超高磁場 NMR 用高温超電導コイル開発への期待と波及効果」

古瀬 充穂 産業技術総合研究所 エネルギー技術研究部門 主任研究員

17:20～17:30 閉会の辞